

第2回 関西福祉大学 地域連携フォーラム

地域創生

住み慣れた地域で豊かに暮らす



住み慣れたまちで豊かに暮らすためには、健康で文化的であり、安全・安心して毎日過ごすことができるまちであることが必要です。人口減少社会という現状においては、高齢者や子どもたちを含むすべての住民が、生き生きと暮らせてよかったと感じ、定住できるまちを創生していく必要があります。

本フォーラムは、まちをさらに魅力あるものにするためのアイデアをみなさんと共に考え、新たなまちづくりを創生する取り組みに資することを目的として開催します。

2016年 **5月14日** **土** 13:00～16:40
(受付開始12:30～)

関西福祉大学 2号館 A100大講義室 他 (赤穂市新田380-3)

参加無料
定員 **500名**
(事前申込制)

プログラム

13:00～13:15 開会挨拶
13:15～14:45 基調講演 ～富山型デイサービスから学ぶこと～
あったか地域の大家族

講 師 そうまん かよこ 惣万 佳代子 氏 (NPO 法人デイサービス「このゆびとーまれ」理事長)
プロフィール●富山県黒部市生まれ。富山赤十字病院にて長年看護師を務め、退職後の1993年民営デイケアハウス「このゆびとーまれ」を開所。子ども、お年寄り、障がい者が一つ屋根の下で過ごす「富山型デイサービス」を始める。日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2003総合2位。2004年女性のチャレンジ大賞受賞。2005年 内閣総理大臣賞受賞。2015年フローレンス・ナイチンゲール記章受章。



15:00～16:30 分科会

1 社会福祉学部

多様性を認める豊かな地域
社会を考える

子ども、お年寄り、障がい者といった多様な属性を持つ人たちが、共生し、地域社会で豊かな生活を実現するために必要な取り組みとは何か。東備西播定住自立圏における課題について、意見交換・討論しましょう。

2 発達教育学部

大学を核とした地域連携
教育サミット

よりよい教育を行うためには、学校、家庭、地域の教育力を高める必要があります。皆さまが期待されていることをまとめて提言します。「話し合い」から「行動」へ。皆様がお持ちの教育力を結集しましょう。

3 看護学部

歳を重ねても地域で豊かに
暮らすために

健康的に歳を重ねるには何が大切なのか、医療や介護が必要となっても住み慣れた場所で自分らしく生活し続けるために何が必要なのか、医療の専門職がわかりやすくお話しします。地域の皆さんと一緒に考えてみましょう。

16:30～16:40 各分科会にて閉会

■主 催：関西福祉大学・地域連携フォーラムプロジェクト ■共 催：東備西播定住自立圏形成推進協議会
■後 援：赤穂市、備前市、上郡町、朝日新聞神戸総局、神戸新聞社、関西福祉大学校友会

お問合わせ

関西福祉大学地域連携推進室

TEL:0791-46-2508

URL:<http://www.kusw.ac.jp/>